



第222号

令和2年5月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532)48-5111 · FAX (0532)48-5112



みんな元気であるまいね！ 画 絵手紙教室 講師 神藤美智子先生

施設	設だより	10	17
* 作 楽 莊	莊内にてお花見喫茶 特養介護士 介護勉強会を行つて特養管理栄養士	外狩 柵木	頌太 祐紀
* 美光ハイム	力ラオケ練習会	事務員	有島 美香
* 共 楽 莊	新たな環境で！	介護士	鈴木 孝典
* 斯 楽 莊	G Hくらら ジヤガイモ食べたい介護士主任	佐原 正美	湯浅 順一
* ベルヴューハイツ	副主任としての決意 介護士副主任	佐原 正美	湯浅 順一
* D S C 吉かわ	ベルトイブ旅立つ 主任ケアマネ 介護福祉士試験に合格して老健介護士	佐原 正美	湯浅 順一
* 花 満 開	H Gうらら 防災訓練の実施	介護士	大坪
* 麗 樂 莊	デイサー・ビス麗樂莊 「猫脅し」じゃないよ「獅子脅し」介護士副莊	川上	金田
* 和光ハイム	入居者様がお雛様 介護士	大坪	三恵
* 奇 樂 莊	G Hくらら おやつ作り「たこ焼き」介護士	鈴木	裕之
* G Hくらら	「介護事故」の恐怖 介護士	鈴木	由美
施設日誌／編集後記	五平餅を作りませんか 介護士	桑山	志龍
		裕佳	和良
		江川美佐子	恵利

随筆

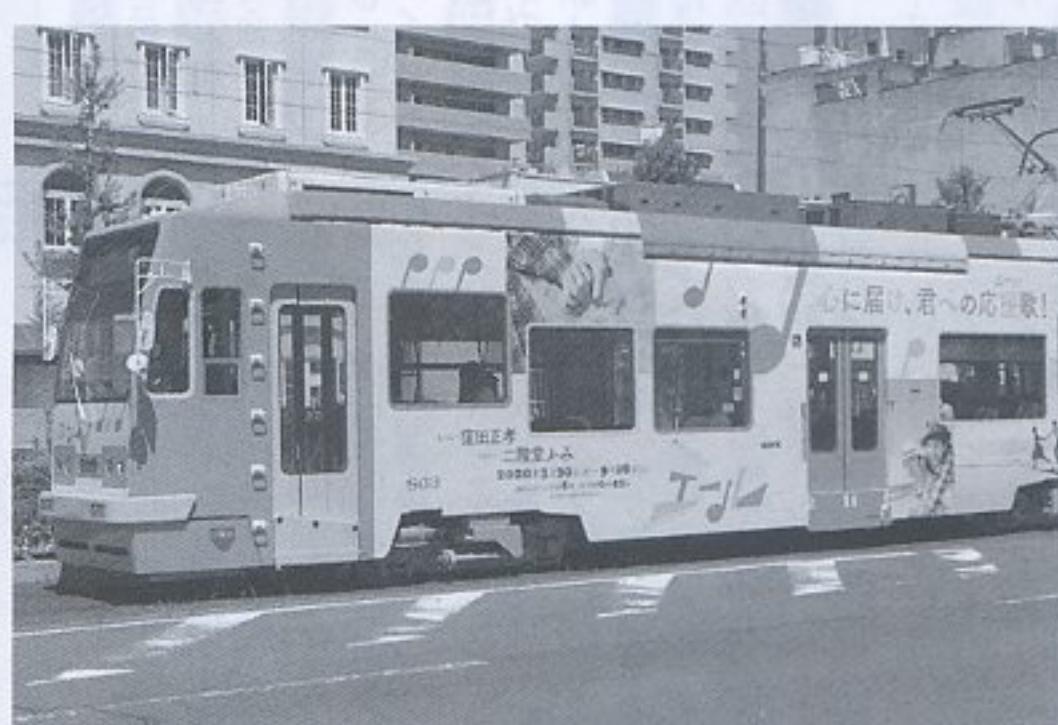
エール

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川一亮

3月30日からNHK連続テレビ小説「エール」が始まりました。今回は昭和の作曲家・古関裕而（こせきゆうじ）とその妻・金子（きんこ）をモデルにしたドラマとなっています。元々連ドラファンなのですが、今回は特に気合をいれて見ていました。その理由は金子の出身地である豊橋が舞台の一つになっているからです。全国放送で流れる「三河弁」。あの薬師丸ひろ子さんが三河弁で会話しています。「じゃん・だら・りん」でしゃべつている姿はすごく衝撃的です。うれしいけどなんだ

か恥ずかしい。思えば小学校1年生の時に東京から豊橋に転校してきた自分が感じた標準語と違う濁音の多い印象と重なります。うれしいのは「三河弁」だけではあります。吉田城の石垣など、見慣れた豊橋の光景が映ります。金子の父が物資を納入していた陸軍第十五師団は現在の愛知大学です（司令部庁舎が愛知大学記念館として残っています）。また、金子が通っていた豊橋高等学校（現豊橋東高等学校の前身）は介護関係者に馴染み深い東三河広域連合総務課のある豊橋市職員会

館にありました。豊橋公会堂から西に約100mのところにあり、建物の前に石碑が建っています。自分の知っている場所ができるのは、ドラマ「陸王」で市役所や公会堂、市電通りが映し出された時以来の感動です。出演者も豊橋出身の平田満さん、松井玲奈さんなど地元出身の俳優さんが出演しています。新型コロナウイルスが猛威を振るう今、世界全体が停滞し、閉塞感が蔓延する中、東三河にエールを送ってくれているように感じます。



「エール」市電が走っています

密接（密集・密接）を避ける、体温測定、マスク着用、そして、手洗いを徹底しております。また、入所されている方々がご家族と面会できない対応策として、テレビ電話を利用して、テレビサービスを実施しております。

早くこの状況が収束する様に、みんなでエールを送りあつて前向きに乗り越えていきましょう。

コロナウイルス対策として、当法人でも発生初期より「感染しない、感染させない」を最優先事項として、三密（密閉・

事業計画

令和2年度（福）一誠福祉会 事業計画

社会福祉法人一誠福祉会 本部長 後藤英夫

新型コロナウイルスが1月初旬に中国の武汉市から感染が広がり、約4ヶ月以上たった今なお、日本そして世界中で感染者が拡大しています。

当法人も早い段階で感染拡大予防の観点から手洗い・うがい・消毒・換気の徹底はもちろん、面会の中止、在宅サービス利用者及び職員への事前の検温の徹底、行事・会議の中止等のできる限りの予防策を講じ、実施しています。

令和2年度の事業計画については、今年3月の理事会・評議員会で決議される予定でしたが、このような情勢下により書

面表決での決議となり、承認されました。

未だ新型コロナウイルスの感染拡大の終息が見通せないなか、今年度の計画遂行はかなり困難を極めることになります。未来を見据えた安定した経営を目指し、出来るところから取り掛かり努力していく所存です。

法人本部の事業計画については、理念『ノーマライゼーション』を礎として、次の3本柱を経営の方針としております。

1. 施設大規模修繕整備
の中期・長期事業計画
の策定

2. 安定的な法人運営

- 3. 職員の資質向上
- なお、この経営方針に則り、以下9項目および細目につき重点的に実践します。
- ①デイサービス・デイケアの利用率目標の達成への取り組み
 - ・営業活動の強化
 - ・利用者ニーズへの対応
 - ・事業所間の共働
 - ・諸規程の見直しと改定
 - ②幹部職員の育成
 - ③外国人労働者を含む人材確保と離職率低下への取り組み
 - ④接遇マナーの向上
 - ⑤接遇マナーの向上
 - ⑥キャリアパス制度の充実
 - ⑦人事考課の適正化（評価と昇進・昇給）
 - ・報告・連絡・相談の徹底
 - ・人事考課の適正化（評価と昇進・昇給）
 - ・資格取得の奨励
 - ・防災設備の強化
 - ・防災設備の点検・修繕
 - ・非常食・防災備品の確

なお、この経営方針に則り、以下9項目および細目につき重点的に実践します。

①デイサービス・デイケアの利用率目標の達成への取り組み

昨今、全国に「緊急事態宣言」が発出され、民間企業への休業要請・事業自粛、人の不要不急の外出自粛が始まり、益々世の中が混沌としてきました。この様な逆境に下を向くことなく、「3S(Smile Speed Smart)」の実践を通して、今出来る事を確実に遂行し、ご利用者ご家族・地域の皆様が安心して暮らしていくけるよう、またスタッフの雇用と生活を維持していくためにも「ワンチーム」となつてこの難局に立ち向かっていく決意であります。

②制服の更新

③さらなる地域貢献への積極的取り組み

④さるなる地域貢献への実践

⑤定期的な防災訓練の実施

⑥キャリアパス制度の充実

⑦人事考課の適正化（評価と昇進・昇給）

⑧制服の更新

⑨さらなる地域貢献への実践

⑩定期的な防災訓練の実施

東京2020

Hope Lights Our Way／希望の道をつなごう

デイサービス作楽荘 機能訓練員 清川 哲央



今夏に開催予定でありました東京2020オリンピック・パラリンピック大会が、新型コロナウイルス感染の世界的流行拡大の影響のため、3月24日に同大会の1年程度の延期がIOC（国際オリンピック委員会）から発表されました。

私はこの東京オリンピック聖火リレーの聖火ランナーに幸運にも選出され、4月7日に豊川市を走行する予定でしたが、オリンピックとともに聖火リレーも延期となりました。一時は、「もう聖火ランナーができないのでは」とかなり不安になりましたが、その後組織委

員会から「今回選出されたランナーに来年の聖火リレーにも優先的に参加してもらいたい」との連絡を頂き、正直とてもホッとしています。今回は残念でしたが、現在の世界情勢を鑑みれば、とてもオリンピック開催どころではない困難な状況であります。いつか私の関わった子がパラリンピック出場する事が私の夢です！そこで盲学校時代の恩師に伴走してもらい聖火ランナーとして走り、障害のある子供達に勇気や希望を与えるしかありません。

ここでは、私が聖火ランナーに応募した動機と、実際に使用予定の聖火ランニング・ゴルボーランナーやユニフォームと聖火トーチについて紹介します。

今はマッサージ師の仕事をしながら、地元のランニング・ゴルボールチームで日々活動しています。自身の鍛錬の他に目的として、とかく消極



勇気や希望を(手前が筆者)

的になりがちな視覚障害のある若い子達を活動に誘って、スポーツの素晴らしさを伝え活動をサポートする事で、スポーツを通じて障害に負けずにはじめます。いつか私の関わった子がパラリンピック出場する事が私の夢です！そして盲学校時代の恩師に伴走してもらい聖火ランナーとして走り、障害のある子供達に勇気や希望を与えるたいです！

○聖火ランナーユニフォームについて

聖火ランナーによつて紡がれた1本の希望の道が、聖火によつて照らされてオリンピック本番へ向かっていく様を、胸の中央にあしらつた東京オリンピック聖火リレーエンブレムを起点に、大会ルックの市松模様を介して背中のオリンピックシンボルにつなげています。斜めがけのデザインは、



希望を繋ぐユニフォーム

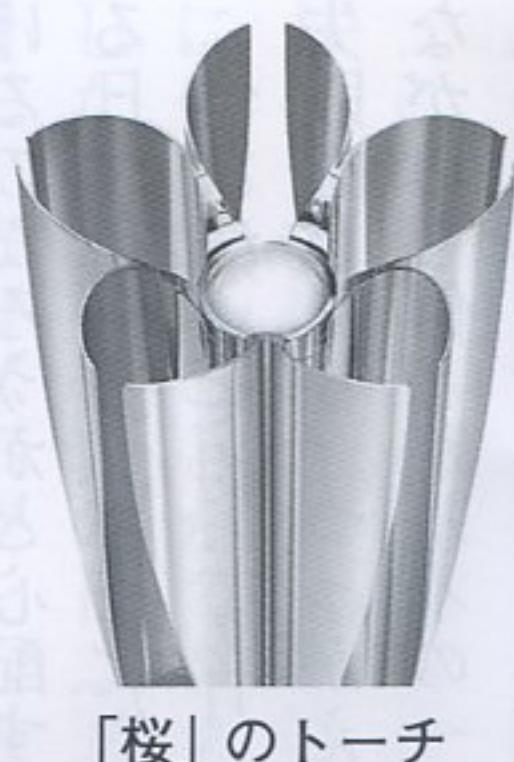
日本の駅伝などで伝統的に使用される檣(たすき)をモチーフとしています。このユニフォームは、聖火ランナーにプレゼントされます。

○聖火トーチについて

トーチの仕様は、全長71cm、重量1.2kg、アルミニウム素材の一部には、東日本大震災の復興仮設住宅のアルミ建築廃材が再利用されており、復興への思いが込められています。

デザインは、日本人にもなじみ深い花である「桜」をモチーフとしており、色はピンクがかつた桜ゴールド色、トーチを真上から見ると桜の花びらの形をしています。聖火の燃焼部には特殊技術が使われており、台風並みの大風や強風の下でも火が消えない仕組みに

なつております。その製作には豊川市のバーナー会社が携わっています。



「桜」のトーチ

東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトは「Hope Lights Our Way / 希望の道をつなごう」です。この苦難な道を乗り越えた先に見える、希望の東京2020オリンピック・パラリンピック大会。そしてその平和の祭典を彩る聖火は、希望の光となつて日本や世界を照らす役割を果たすと信じています。私はその希望をつなぐ聖火ランナーとして、多くの人達を

笑顔にできる日を待ち望んでいます！



茶々研修

楽しみながら稽古

特養作樂莊事務員 藤井碧里

いにく感染症が流行り出したため全体での許状授与式は中止。各社中で行うこととなりました。



一年間楽しかつたです

茶々新人研修を終えて

特養奇樂莊 介護士 井駒 優

昨年五月より茶道教室へ通い始めました。茶道についてテレビ等では見たりしたことはありますたが、本格的に学ぶのは今回が初めてでした。学び始めの頃は、一連

ぬ間に身に付いていたと
いう感じであり、自分で
も不思議な感覚でした。
また練習中に、「今日は
集中できていないな。気
持ちを切り替えないと」
と気付けるようにもなり
ました。気持ちを切り替
えることで日常から非日
常を感じ、それも不思議
な体験でした。

十一月と二月には施設内研修として、他施設の方々と共にお点前を披露いたしました。個人稽古では先生と今回の研修をイメージしながら十分練習ができましたので、当日は無事に披露することが出来ました。

一年間、色々と大変でした
が貴重な経験を積む
ことが出来ました。感謝
申し上げます。

さり、リラックスして稽古を楽しむことができました。回数を重ねていくうちに抹茶の苦さも気にならなくなり、正座の苦痛にも耐えることができるようにになりました。

昨年、新入職員として一誠福祉会に入職し、新しいことに挑戦していく中で一年間にわたるお茶の稽古が始まりました。小学校の時に少しだけ体験したことがあつたのですが、本格的にお茶の稽古をしたことがなかつ

最後の稽古はいつもよ
り落ち着いて行うことが
できました。許状式ができ
きなかつたことは残念で
すが、お茶の稽古を通して
礼儀やもてなす心遣い
を学ぶことができ、充実
した時間を過ごすことができ
きました。このようない
経験をさせていただき、
大変感謝しています。あ
りがとうございました。

第16回 東海・北陸ブロック老健大会 岐阜 演題発表抄録 ベンゾジアゼピンの休薬を目指して ～長期眠剤服用者の状況～

愛知県 老人保健施設ベルヴューハイツ
発表者 看護師 高橋直弘
共同演者 施設長・医師 滝川一成
薬剤師 谷山正好 看護師 足立久美
介護士 鈴木祐子

【はじめに】

介護老人保健施設(老健)の入所者は、持参薬をもって入所することが多く、その処方は、多くの場合継続する。その中で、抗精神病薬・眠剤などの処方も多くみられる。また、入所後、環境の変化などで不眠・不穏をきたす入所者も少なくない。

2018年5月厚生労働省より、高齢者の医薬品適正使用の指針が公開され、多剤服用問題、介護環境の移行時に処方を見直すべきと記載されている。

今回、ベルヴューハイツ(以下、当施設と略す)でも、高齢者の眠剤服用の状況を調査し、眠剤の処方変更による減薬および休薬の症例をまとめてみたので報告する。

【施設概要】

当施設は、愛知県豊橋市にあり。定員数は100名(うち、認知症専門棟46名を含む)、居室数は、2フロアで計42室ある。2020年1月1日現在、看護・介護職員は、それぞれ11名、26名在籍する。2019年1年間の1日平均入所者数は87名(ショートステイ利用者を除く)である。同年の入所者は、81名でその主な内訳は居宅27名(33%)、医療機関52名(64%)で、退所者は、82名でその主な内訳は居宅32名(39%)、医療機関30名(36%)であった。

【目的】

一般に、ベンゾジアゼピン系睡眠剤(BZP)では、1年以上の運用で依存症が出現しやすいとされている。当施設でも入所者のうち5人に1人程度BZPを服用していて、長期運用の場合がある。今回、2019年の入所者53名を対象とし、BZPの減薬・休薬を試みその症例についてまとめてみた。

【方法】

2019年1月から1年間入所しているBZP服用者のリストを作成し、同年処方変更を行った11例について、処方変更状況、その後の変化をまとめてみた。

【結果】

調査したBZP服用者の2019年1月の処方は、中間型5名、超短時間のトリアゾラム(T)4名、併用1名、抗不安薬1名であり、中間型5名中4名がフルニトラゼパム(F)であった。

BZPを中止できた症例は、2例あり、1年以上Tを服用していた。その後エチゾラム(E)を用いた減量を1~4か月を経て休薬に至った。

離脱困難な症例は、F服用の3例に見られた。

このうち、1例は、施設入所後服用開始例で3か月程度服用、その他2例は、入所前から1年以上服用していた例で、減薬を目的としてニトラゼパム(N)に変更した。

離脱困難な1事例の経過は次のとおりである。

入所前の医療機関では、Fの処方目的を入所者の家族は知らなかった。Fを休薬後3か月間程度、幻聴・妄想など夜間せん妄が現れ、4か月目から抗精神病薬リスペリドン・クエチアピン・Nの投与を開始した。その後、症状が軽減したためリスペリドンの減量を開始した。

【考察】

今回眠剤の長期連用例を調査してみたが、入所前の医療機関からの継続がほとんどであった。介護施設では、入所者の睡眠と睡眠障害は、共同生活の場として多くの問題を抱えている。三島和夫らは、眠剤投薬後1か月単位で薬効評価を試みること、不眠症は不眠症状と日中の機能障害を合わせて評価することとしている。

【まとめ】

1. 眠剤長期連用者について、高齢者の医薬品適正使用の指針を参考に、減薬・休薬を試みた。
2. 減薬用の眠剤は、ニトラゼパム・エチゾラム・ゾピクロンの3剤で対応した。
3. 今後、不眠に関する評価方法を検討していきたい。

随想

私の宗教観と好きなもの

和光ハイム入居者 大木 勇夫

前回は、自己紹介も含めて、母親について話しましたが、今回は、姉について少し紹介をしたいと思います。

○亡姉について

我姉上は、相当変わり者であった。戦中から「アルゼンチンタンゴ」が好きで、それが高じてポルトガル語を独学し、戦後は名古屋駅の観光案内所でポルトガル語の通訳をしていた。その姉が入院したとき父上は肺臓癌で亡くなりました。

「私もそだしお兄上もそれらしい、勇夫(いさお)も分からぬわよ」とニヤリとした。

その長姉が死亡した時、次姉と葬式に行つた。寺の本堂のスピーカーから

「ショパン」が流れている。次姉と顔を見合せ思わずニヤリとする。長

姉の配偶者等は葬式に「ショパン」を流すような洒落たセンスの持ち主などではない。お姉ちゃんの指図だね！きつと…。

○白壁町の家、スマイルさん、ヘレンケラー

力から中古衣料など、ゴッソリ送られて、それが我等のクリスマスプレゼントになつた。廻ってきたある日スマイスさん家に女の客が有り、窓から見えた。

○白壁町の家、スマイルさん、ヘレンケラー

その客が「ヘレンケラ一」だつたそうだ。我家で、どんなに誘われても教会に行かなかつたのは、母と私だけであった。宣教師と言うのは傍迷惑な人種であると感じていた。

○好きな仏像・土偶

キリスト教、回教、ゾロアスター教、仏教、ブーダ教などに信仰心を持たない。よつて他人に信仰を勧めたり強要したりのお節介はしない。

だが、この世に大好きな仏像は有る。東大寺三

月堂の不空羈索觀音の両脇に立つ日光菩薩、月光菩薩、特に右側の月光菩薩。淨瑠璃寺の本尊九体仏寺の右の祭壇にある、真っ黒けの不動明王に侍する矜羯羅(こんがら)童子と制多迦(せいたか)童子のうち、矜羯羅(こんがら)童子等です。ご本尊よりもこのようなものが好きであるが、信楽の「ミニミュージアム」に有つた3メートル位ある石造のガンダーラ仏は、右手が欠損しているのも気が付かぬほど引き込まれ、知らぬ間に合掌していた。それと繩文の土偶、なんとも平和で温かく国宝になつたものよりも土をこねてコチヨコチヨと造つたものがとても素晴らしいと感じる。

だんだん暖かくなつてきた3月25日、作楽荘でお花見を行いました。例年は幸公園に行くのが恒例ですが、今年はコロナウイルスの感染防止のため、敷地内で行いました。桜は咲き始めて三分咲きではありましたが、その日はとても暖かく、お花見日和の一日でした。

桜を見ながら抹茶とお饅頭を食べたり、春にちなんだ歌と一緒に歌ったりして皆さんと楽しいひと時を過ごしました。

室内で過ごすよりも一歩外出した時の皆さん

だんだん暖かくなつてきました3月25日、作楽荘でお花見を行いました。例年は幸公園に行くのが恒例ですが、今年はコロナウイルスの感染防止のため、敷地内で行いました。桜は咲き始めて三分咲きではありましたが、その日はとても暖かく、お花見日和の一日でした。

桜を見ながら抹茶とお饅頭を食べたり、春にちなんだ歌と一緒に歌ったりして皆さんと楽しいひと時を過ごしました。

室内で過ごすよりも一歩外出した時の皆さん

○莊内にお花見喫茶

施設だより

作樂荘

特養介護士 外狩 頌太



久しぶりにリフレッシュ

笑顔は最高に輝いており、このような機会をもっと増やし、皆の笑顔が桜のように満開になつてくれるといいなと思いました。

増やし、皆の笑顔が桜のように満開になつてくれるといいなと思いました。

このように満開になつてくれるといいなと思いました。



試食もあり好評でした

新型コロナウイルスの感染拡大で外出自粛があるなか、ささやかながらもお花見が出来ました。

勉強会の内容は「高齢期の栄養摂取のポイント・キュー・ピー・やさしい献立について」。スライド

を使つて説明して頂き、実際にレトルト介護食の試食も行いました。私も

少しでも早くこの緊急事態が終息し、普段の生活を取り戻して、皆さんがあれども、お花見が出来ました。

レトルト介護食は一食あたりのコストは掛かりますが、調理時間は短縮出来るので空いた時間を他の介護に充てられるのが最大のメリットです。上手に取り入れれば在宅介護の質の向上に繋がると感じました。

今後も地域に貢献できるよう勉強会等を開催していきたいです。

○介護食勉強会を行つて

特養管理栄養士 檜木 祐紀

作樂荘事業計画「地域貢献」の一環として南小池町寿会会員の皆様を対象に、(株)キューピーの協力のもと、介護食勉強会と作樂荘施設紹介を行いました。

がしました。参加者の方も美味しいと言つて召し上がられていきました。レトルト介護食は一食あたりのコストは掛かりますが、調理時間は短縮出来るので空いた時間を他の介護に充てられるのが最大のメリットです。上手に取り入れれば在宅介護の質の向上に繋がると感じました。

美光ハイム

○カラオケ練習会

事務員 有島 美香

毎週日曜日に6階食堂においてカラオケの練習会を行っています。入居者の方々が自主的にセッティングされるのでいつも準備万端です。参加者は8名前後1時間の中で1人2~3曲歌われます。食堂とはいえ、音響も意外と良く、6階から見えるパノラマは絶景、良い雰囲気の中で気持ち良さそうに歌つてみえます。力の入ったこぶしをきかせ、マイク持つ手もプロ並に、小指立てて歌う姿は美空ひばりか、はたまた小林幸子かといった様子です。7月のカラオケ大会本番に向けての



春告鳥のような歌声です

意気込みが感じられます。

皆さんに十八番は?と尋ねると、「みだれ髪」

「むらさき雨情」「あゝ上野駅」「安曇野」と、レパートリーも豊富です。口

腔体操にも繋がり、楽しみながら健康増進が図れます。

コロナウイルス感染防止対策のなか、入居者にとって、少しでもストレス解消になつて頂ければ、嬉しく感じる今日この頃です。

私は今年で一誠福祉会に入職して11年目となります。入職時の1年目はデイサービスセンターに配属され、2年目より特養へ異動となり、10年間作楽荘で勤めました。そして今回はユニット型特養の俱楽荘へ配属となりました。

作楽荘では、大人数の入所者の方達が一緒に生活されていますが、俱楽荘では1ユニット10名の方々が一つのフロアで各自の生活リズムにあわせて、より家に近い環境で過ごしています。一人一人に沿った生活を支援し、個別対応をしていか

俱楽荘

○新たな環境で!

介護士 鈴木 孝典

私は今年で一誠福祉会に入職して11年目となります。入職時の1年目は

なければなりません。一日でも早く入居者の方々の生活リズムを把握し、顔と名前を覚えてもらえるように関わつていきました。



一人一人に寄り添って

新たな職場ということでお楽しみと不安が半分半分。また作楽荘と俱楽荘では勤務形態が多少異なるため、身体も慣らしていかなければなりません。今までの経験と技術を活かしながらこれからも頑張っていきたいです。

G Hくら

○ジャガイモ食べたい

介護士主任 湯浅 順一

昨年の秋に施設の畑でさつま芋を収穫してから何も手を加えず、畑が雑草に覆われていました。入居者の方と散歩に出かけその前を通りかかった時に、「去年芋掘りをしてから何も植えてないの?」「私はこの時期、ジャガイモを植えていたわ」など話が出ました。ジャガイモを植えたことの無い私は、入居者の皆さんからその植え方を教わりました。(1)芋を半分に切る(2)数日干す(3)切り口に灰を塗る。これらの工程を実行し、ようやく植える準備ができました。



早く芽が出ないかな

ろうとすると、男性の入居者が「「私にやらせて」と、鍬を持ち上げ穴を掘りだしました。心配ご無用でどんどん、どんどん掘り進めます。

女性の方は、周囲の雑草を取りたり、植える芋の間隔を指示したりと、皆さんのお陰で何とか無事に植えることができました。

いつ頃芽が出るのか?いつ頃食べられるのか?楽しみが一つ増えました。

この4月、斯楽荘介護士の副主任として辞令を拝受しました。今まで主にユニットリーダーとして業務をしてきました。「ユニットケア」とはどのようなもののか研修で度々勉強させていただきました。少しでも入居者様のためになるように考えてきましたが、私自身が考えていたものの半分も実際出来ていないのが現実です。

その人にあつたケアを実践していくべきなので実践していくべきなのでですが、日々の業務に追われて出来ず仕舞い、と私自身、言い訳をして問題点を先送りしていたかも

斯樂荘

○副主任としての決意

介護士副主任 佐原 正美

この4月、斯樂荘介護士の副主任として辞令を拝受しました。

今まで主にユニットリーダーとして業務をしてきました。「ユニットケア」とはどのようなもののか研修で度々勉強させていただきました。

「今日は忙しいから出来ない」が当たり前にならないよう、自分にも言い聞かせ、解決に向け考えてていきます。



感染症対策ばっちりです

現在コロナウイルスの影響で面会が出来ません。ご家族が気兼ねなく面会できるよう工夫していくます。何卒ご協力・ご理解お願いいたします。

●ベルヴューハイツ●

○ベイブ旅立つ

主任ケアマネ 堀内 由美

当施設の愛犬ベイブ（シーザー）が三月十八日に天国へ旅立ちました。生まれて間もなくしてベルヴューハイツの一員となり、いつしかお年寄りや職員の心を癒してくれた。数年前までの私は動物に関心がなく、ベイブの前を素通りする毎日でした。しかし、犬を自宅で飼つてからは母性が芽生え、ベイブに赤ちゃん言葉で話し掛ける姿を見た職員は、その変貌振りに驚いていたようです。ア

イドル犬として元気に過ごしていましたが、晩年



施設のアイドル

は病気との闘いでした。

白血病を克服後、緑内障で両眼を摘出し視力を失いました。その後、頸の腫瘍が口の中を圧迫し、食事を上手く摂る事が出来なくなりました。体重も減り、年を越せないかと諦めていましたが、持ちまえの根性と職員の厚い介護の甲斐もあり、春まで頑張つてくれました。

病にかかった動物は、天国に逝くと元の体に戻り元気になるそうです。ベイブも今頃は春風を感じながら大地を駆け回っていることでしょう。

一回目の試験は三点、二回目はわずか一点足りず不合格となってしましました。あまりのショックでかなり引きずつてしまい、仕事もうまくいか

ず、物に当たるなど精神的に少し病んでしまいました。しかし、ここで挫折することは自分にとても許せないことでした。今回は絶対に合格するぞという強い気持ちで勉強しました。その甲斐ありまして最高の結果が出たと諦めています。

この度、私は三回目に合格することができますが、今まで頑張つてくれました。合格発表の日（三月二十五日）、不安を抱きつつ、恐る恐るスマホでサイトを見たら、合格発表欄に自分の受験番号が掲載されました。人生でこんなに喜んだのは初めてと、大袈裟に聞こえますが本当に嬉しかったです。

合格した後、多くの職員が祝福してくれ、また自分も受験したいと言う職員が何人も名乗り出てきました。とても嬉しく思いました。「自分を信じること」「一点一点が大事なこと」次に受験する職員へのアドバイスです。

応援してくれた自分の家族、職員、ご利用者とそのご家族の皆さん本当にありがとうございました。今後も仕事を頑張ります。

DSC 吉かわ

○花満開

介護士 大坪 三恵

DSC 吉かわの中庭には「花咲く小径」があります。主に春に見頃を迎えるスイセンやグラジオラスなどの球根類の『白』や『黄色』の花々に加え、ホタルナデシコの鮮やかな『ピンク』の小花群が艶やかです。利用者さんから頂いた球根は毎年増え続け、今年は今までにない素敵な小径となりました。皆さんもこの風景を楽しんでいるようで、キレイなものを見て心を和ませ、草花の話にまたます。屋外に出れば自ら草取りをして、ちょっとした散歩道を歩くことで



カラーで見せたい満開の花々

気分転換にもなるみたい。

日々の生活の中で息抜きとした笑顔を見せてくれると、私たち職員もうれしくなるものです。

四季折々の花々が咲く目標に、皆さんとガーデニングを楽しみながら造りがいつも「花満開」となるように。

麗樂荘

○防災訓練の実施

介護士 川上 裕之

令和二年三月二十五日 水曜日。午後より避難訓練を実施いたしました。

訓練は日中、厨房からの出火を想定し、特養・デイサービス・和光ハイム・グループホームうららの職員、ご利用者が参加されました。また常友保守センター指導による消火器の使用方法の講習も行われました。

職員はそれぞれの役割に分かれ、出火確認・初期消火・避難誘導など火災発生時の対応動作を緊張した面持ちで行いました。フロアの職員や応援の職員は、車椅子や歩行不自由なご利用者さんを

事前に設定された避難場所に誘導しました。



定期的な訓練が大事

いざと言う時に職員・ご利用者さんが共に協力し合い、安全・迅速に避難できるよう訓練を積み重ねます

○「猫脅し」じゃないよ「獅子脅し」

介護士副主任 金田 智

前回は、厨房で捨てら

すが、技術的に難しいので「獅子脅し」ならと、ご利用者の皆さんにも諭しんで頂けるのではと思

○入居者様がお雛様

介護士 滝川和良

れていた一斗缶で燻製釜を作り、チーズを燻製にして麗楽荘の文化祭の来て莊客に召し上がつて頂きました。

さて今回は、お正月の時に麗楽荘の門に飾られていた門松の竹を再利用し「獅子脅し」を作りました。若い方は「何そ

れ?」と思う方は多いでしょう。でも必ず目にしていると思います。



お花を愛でながら入浴



うららのお雛様達集合！

現在ではデイサービスセンター麗楽荘のご利用者から、「今日は動きが良かった」「音が小さいで獅子脅しじゃなくて猫脅しだ」と色々と言われますが、結構好評です。門松の竹なので、何か御利益があれば良いなと思います。

ループホームうららお内
裏様ことタツキーです」
こんな挨拶で雛祭りが始
まりました。うららでは
入居者様全員が女性と言
うことで、いくつになつ
ても皆様、可愛いお雛様、
雛祭りは入居者様にとつ
て楽しみにされている大
切な行事です。

皆さんに不便な思いをさせているのではないかと胸を痛めていました。せめて雛祭りは盛大に行い、うららのお雛様達を満開の桃色の笑顔に咲かせようと、私タツキーが全職員をまとめ、行事を取り仕切りました。

お昼は、豪華に手作り散らし寿司、刺身やいくらを沢山載せて提供すると皆さん満面の笑み、大変喜ばれていました。おやつにはお雛様を愛でながら、甘酒と桜餅を楽しみ、最後に皆さんで「楽しい雛祭り」を合唱し会は閉会。達成感に満ち溢れる私がそこにいました。

和光ハイム

○おやつ作り「たこ焼き」

介護士 鈴木 裕佳

普ニングもありましたが、無事テーブルごとに美味しいたこ焼きが出来上がりました。

和光ハイムでは、毎月入居者の皆さんと一緒におやつ作りをします。作る物は「和の会」で話合いをし、「二月のおやつは『たこ焼き』に決定しました。

今回の「おやつ作り」は通常とやり方を変えて実施しました。一つ目は、プレートを増やし三つのグループに分かれて行う。二つ目は、席をくじで決定する。

当日皆さんにくじを引いてもらい引いた番号の席に座って、同じテーブルの方と協力してたこ焼きを作りました。三つのプレートを使用しプレー



まーるくなーれ～♪

これからも皆さんにとって食事とは違った側面から楽しんで、心も満たしてもらえるようなおやつ作りを実施していきたいと思います。

奇楽荘

○「介護事故」の恐怖

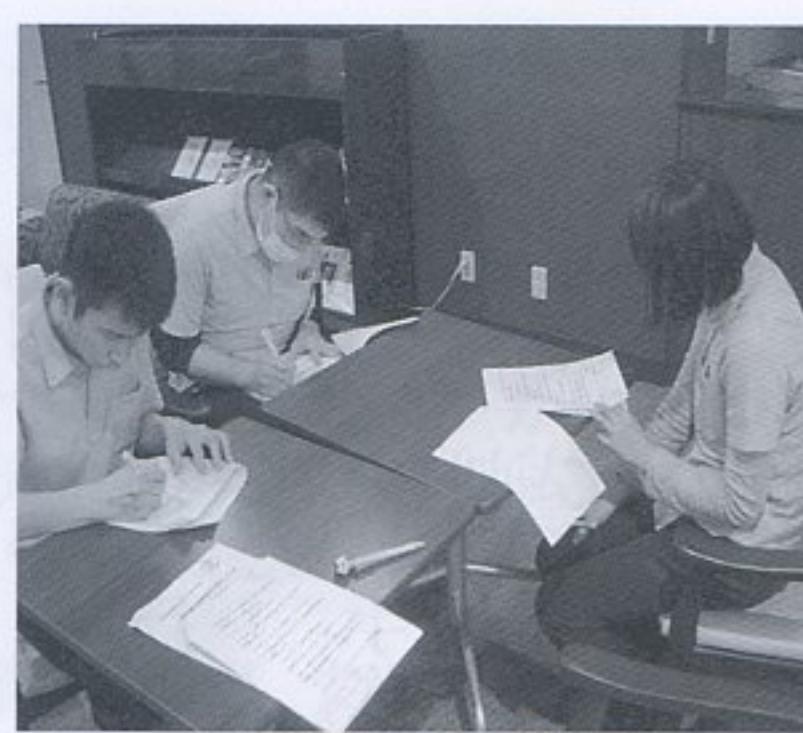
介護士 桑山 恵利

事故防止委員会の莊内研修を実施しました。

テーマは「誤嚥事故」について。職員を3～5名のグループに分け3日間、判例に基づきグル

ープ討議・実技演習をしました。過去に他施設で実際に起きた誤嚥事故を例に挙げ、なぜ事故が起きたのか、またその時、介護者の言動に焦点を当て、実際の現場でそれに近い言動をしていないかなどを討論しました。

介助中に他入居者の様子が気になりその場を容易に離れてはいないか、入居者の状態変化をいち早く把握できる様な座席



介護事故0を目指し

配置になつていてるか等、様々な可能性を模索しました。また、誤嚥後の緊急対応として背部叩打法やハイムリッヒ法も実際に実施してみました。

介護事故は常に隣り合わせです。そして万が一、事故が発生した場合でも迅速に対応できる知識と技術が求められます。「人命第一」を最優先し「いかに介護事故を未然に防ぐか」を常に考えながら職務を遂行していく

G H きらら

○五平餅を作りませんか

介護士 江川 美佐子

春の陽気が感じられるある朝、「今日の昼食は五平餅に変更したいと思います。どうですか?」

と、入居者様へ向けて問い合わせる職員。それを周りで聞いていた職員は突然のメニュー変更で多少の戸惑いはあつたと思いまますが、誰も反対はしません。職員皆、入居者の皆さんに、外出自粛の中で少しでも楽しみがある生活を過ごして戴きたいとの思いは一緒です。

「ご飯炊けたよー!」

「さあやるか」入居者様の一言でそれぞれの担当に分かれます。ご飯をつ



上手に焼けるかな?

く人、丸める人。串に練

りつける人。五平餅を握りながら昔の思い出話に花を咲かせ、にぎやかに一本一本仕上げます。お

釜が空になる頃には外から味噌の焼ける香ばしい

香りが食欲をそそり、「いたきまーす」口いっぱいに味噌をつけ美味しそうに頬張ります。「また

皆で作ろうね」と喜びの声を聞き、皆さん笑顔になれて良かつたです。

本 部 日 誌

令和2年3月

採用選考筆記試験(於作楽荘)

10日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

11日 令和2年3月

採用選考面接(於B V H)

12日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

13日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

14日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

15日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

16日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

17日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

18日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

19日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

20日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

21日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

22日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

23日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

24日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

25日 令和2年3月

採用選考面接(於麗楽荘)

26日 令和2年3月

採用選考面接(於作楽荘)

俱 樂 荘 日 誌

令和2年3月

ひな祭り会(A Bユニット)

1日 特養リーダー会議

2日 防災訓練

3日 イベントランチ(全ユニット)

4日 連絡会議

5日 連絡会議

6日 連絡会議

7日 連絡会議

8日 連絡会議

9日 連絡会議

10日 連絡会議

11日 連絡会議

12日 連絡会議

13日 連絡会議

14日 連絡会議

15日 連絡会議

16日 連絡会議

17日 連絡会議

18日 連絡会議

19日 連絡会議

20日 連絡会議

21日 連絡会議

22日 連絡会議

23日 連絡会議

24日 連絡会議

25日 連絡会議

26日 連絡会議

27日 連絡会議

28日 連絡会議

29日 連絡会議

30日 連絡会議

作 樂 荘 日 誌

令和2年3月

ひな祭り会(A Bユニット)

1日 特養リーダー会議

2日 防災訓練

3日 イベントランチ(全ユニット)

4日 連絡会議

5日 連絡会議

6日 連絡会議

7日 連絡会議

8日 連絡会議

9日 連絡会議

10日 連絡会議

11日 連絡会議

12日 連絡会議

13日 連絡会議

14日 連絡会議

15日 連絡会議

16日 連絡会議

17日 連絡会議

18日 連絡会議

19日 連絡会議

20日 連絡会議

21日 連絡会議

22日 連絡会議

23日 連絡会議

24日 連絡会議

25日 連絡会議

26日 連絡会議

27日 連絡会議

28日 連絡会議

29日 連絡会議

30日 連絡会議

斯 樂 荘 日 誌

令和2年3月

ひな祭り会(A Bユニット)

1日 特養リーダー会議

2日 防災訓練

3日 イベントランチ(全ユニット)

4日 連絡会議

5日 連絡会議

6日 連絡会議

7日 連絡会議

8日 連絡会議

9日 連絡会議

10日 連絡会議

11日 連絡会議

12日 連絡会議

13日 連絡会議

14日 連絡会議

15日 連絡会議

16日 連絡会議

17日 連絡会議

18日 連絡会議

19日 連絡会議

20日 連絡会議

21日 連絡会議

22日 連絡会議

23日 連絡会議

24日 連絡会議

25日 連絡会議

26日 連絡会議

27日 連絡会議

28日 連絡会議

29日 連絡会議

30日 連絡会議

ベルヴューハイツ日誌

令和2年3月
麗樂莊

21日 誕生日献立
29日 健康チェック

作楽荘グループ・BVHグループ

令和2年4月
日 給食会議

和光八日誌

17日 寿司祭り
連絡会議・入所判定会議
21日 誕生日献立

奇樂莊日誌

23日	温泉フェスタ(→28日)
29日	誕生日会
26日	令和2年4月
22日	イペント食(握り寿し) 自家製味噌作り
27日	誕生日会 温泉フェスタ(→5月2日)

令和2年3月
2日 和の会
ひな祭り会

7日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)
令和2年4月
4日 J笑門訪問販売(毎週土曜日)
9日 消防機器点検(常友保守センター)
15日 季節の天ぷらパーティー
23日 誕生日会

卷之三

令和2年3月

DSC吉かわ日誌

3日	ひな祭りイベント
17日	季節の花週間（～7日）
27日	B V H連絡会議
28日	習字教室（講師 佐藤征子先生） ミーティング

1日	季節の花週間(5月8日)
2日	和太鼓慰問(吉川太鼓「鼓流」)
15日	防災訓練

令和2年4月

令和2年3月	
3日	訪問診療(宇利)
5日	雛祭り
22日	訪問診療(吉祥)
26日	俺ん家食堂
26日	防災訓練
令和2年4月	
7日	訪問診療(宇利)
9日	訪問診療(吉祥)
	春の食事会
26日	俺ん家食堂

編集後記

世界中の人々と連絡が取れることなど、今では「当たり前」のことですが、昔では想像すらできなかつたことです。新型コロナウイルスの問題も数年後には治療薬やワクチンが開発され、他の感染症と同様きつと克服されることでしょう。(H・K)